

# 切磋琢磨



令和元年11月28日  
恵那市立恵那東中学校  
恵那市大井町 1073-1  
TEL (0573) 25-5261

## 質が高く充実した日常生活

校長 伊藤勝彦

ある日の6時間の学級活動のことです。1年生は学級の軸となる活動をどのようなものにするのか、あるいは合唱発表会の合唱をどのようなものにするのかについて学級で話し合いがされていました。2年生に目を移すと、前の週に行われた職場体験学習で学んだことを新聞にまとめる活動に取り組んでいました。一方、3年生は合唱発表会に向けた学級や学年での練習を行っていました。いずれも第6ステージ『響』の中、充実した日常生活を過ごしている午後の教室での風景です。

第6ステージ『響』は11/11に始まり、12/20の合唱発表会を経て12/26で終わります。令和元年度合唱発表会のスローガンは「響鳴(きょうめい)」です。生徒会スローガン「共鳴～429人の呼応で築く恵那東中黄金期」にちなんだものになっています。合唱発表会当日、自分たちの誇れる合唱を全校に聴いてもらおうと、現在取組が進んでいます。合唱は学級の仲間と声を響き合わせます。この「響き」は、声だけではありません。学級の仲間と仲間との気持ち(心)の響き合いが美しいハーモニーを生み出します。そのため、日常生活の質を向上させることが大切になってきます。普段の生活の中で質の高い日常生活ができれば、リーダーの呼びかけに対してフォロワーが確実に応えられるようになれば、仲間との関係はより心地よいものになってきます。その心地よさが声の響きとなって広がります。その日常生活の質を高める取組が、この第6ステージでは、合唱の練習と合わせて行われています。3年生は学習の取組「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」に取り組み、授業の質を高めようとしています。もともと活気のある授業ができていた3年生です。その質をさらに高くしようとしています。このステージでは3年生だけではなく、どの学年もすばらしい質の高い授業が行われています。11/21の道徳計画訪問では、どの学級も意欲的な姿が見られました。他にもいろいろな教科の研究授業が行われています。どの授業でもすばらしい姿が見られます。3分前学習がしっかりできています。3秒起立や礼がしっかりできています。多くの人が挙手して発言できています。話し手は聞き手を見て話しています。聞き手は話し手を見て聞いています。また、各教科で行われる小集団での学び合いでは活発に交流し合い、授業の内容に深まりを生み出しています。いずれも落ち着きのある集中した中での授業の姿です。後期学習委員長の渡辺剛生くんは、『学習』を恵那東中学校の4本目の柱にしたいと思っています。」と語っています。ぜひ、その思いが実現できるような取組を進めてほしいと思っています。

日常生活の中で、質が高まっているのは授業だけではありません。掃除も同様です。第6ステージに入り、前期に比べてより真剣に掃除に取り組む姿が多く見られるようになってきました。全身を大きく使って床を力強く拭く姿が多くなってきました。シンデレラ拭きも増えてきました。保健整美委員長の市川凱登くんは、各学級の委員に働きかけてよりよい掃除にしようとして取り組んでいます。

2年生は、この他「働くこと」について考え体験をしています。11/13～11/15までの3日間職場体験学習がありました。2年生生徒が57カ所の事業所に行き、普段できない貴重な体験をしてきました。「お客さんなど、相手のことを考えることの大切さがわかりました。」「社会では挨拶が必要だということがよくわかりました。」などの声が生徒からはありました。この体験が今後の進路に影響を与える生徒もいるかもしれません。また、12/10には、「ものづくりマイスター」があり、8つの職種の中から選択し体験をする活動が行われる予定です。

今年度の合唱発表会は、例年より少し遅く12/20に行われます。取組期間を長くし、より質の高い合唱にしようとしてきました。当日は各学級・学年の誇れる事実を文化として合唱で示します。多くの保護者の方の参観をお待ちしています。



11組のパート練習の様子